

もりだより

第3号

社会福祉法人 共生の丘
 救護施設 共生の杜
 〒321-0347
 栃木県宇都宮市飯田町 261 番地
 Tel : 028-648-2422
 FAX : 028-648-9160



皆で白熱の風船バレー！！

職員さんと盆踊りに花火♪

利用者の方と一緒に浴衣を着ました♪



支援体制が変わりました

※8月より利用者様のQOL向上の為、日中活動の充実を目的とした通所班・介護班・リハビリ班・レクリエーション班 作業班・訓練班・毎に活動しています。

～各班からのコメント～

- ・通所班：利用者の方に自立できるように支援します！
- ・介護班：本人がいきいきとした生活ができるよう支援します！
- ・リハビリ班：利用者の残存機能維持、向上を目的とし専門的なアプローチと共にリハビリ・レクリエーションを通じて楽しみながら行っています！
- ・レクリエーション班：楽しく喜んでいただけるような事を行っていきます！
- ・作業班：作業を通じた生きがいの創造を目指します！
- ・訓練班：利用者の方ができる事から始めます！

利用者様、一人ひとりの身体や生活能力に合わせて班別けを行いました。より一層、細やかなサービスや支援が行えると考えております。



各種班長似顔絵

救護施設 居宅生活訓練事業

8月より宇都宮市内のマンション2部屋を借用して定員2名から事業を再開しました。食事・洗濯・掃除・金銭管理など利用者ひとりひとりのニーズに合わせて、一度きりの人生利用者様の『自立したい』という思いを大切に考えています。訓練後には地域で一人暮らしのみならず、グループホームも含めた幅広いゴールを目指して“利用者様と一緒に”を心がけ一生懸命支援していきたくと思います。次項では、訓練の様子を紹介したいと思います。



～担当主任より～

居宅生活訓練事業



のんびりTV鑑賞



今日の夕食は何を作ろう？職員と相談中



お部屋の様子



◎班活動による、内容を写真にて少し紹介したいと思います

～作業班（洗濯）～



衣類や日常で使う物を利用者様が主体となって洗濯しております。洗濯物がとても多いので、作業内容は大変ですが、今ではもう手慣れたものに！



～自立訓練班（調理）～

料理を作りました。作った物はお昼ご飯として頂きました。皆さんとても満足されていたようです！！



美味しそう…



※もりだよりに掲載している写真は、ご本人の許可を得ております。

イベント写真館

～盆踊り編～

太鼓を叩き、やぐらを囲んでの開催です。みんな楽しそうに踊り、日が暮れてからは花火をして盛り上がりました♪



～秋祭り編～

バザー開店準備中…

開店中は大盛況！

ギョーザも模擬店で販売しちゃいます。宇都宮ですから。

売切れ御免！

栃木県のマスコットキャラクターです。得意な事は「とちまるくん体操とかけっこ」です。当日も体操を披露してくれました。

模擬店もお蔭様で大繁盛！

とちまるくん 参上！！

記念撮影会は、大行列でした。

～ボランティア紹介～



ドッグセラピーさま



宇商バトン部さま



音楽療法士さま

皆様の趣味や特技を披露してみませんか。共生の杜ではボランティア様を募集しております。ご連絡をお待ちしております。
電話 028(648)2422

活動写真

・班ごとの活動風景です。利用者のレベルや希望を取り、色々な活動に参加できるようになっています。写真の活動を行っているのは

- ……作業班
- ……レクリエーション班
- ……リハビリ班です。

手洗いの講義&職員研修

職員の方で手洗い研修だよ！

冬の手洗い！みんなでウイルス対策！

感染症予防の先生に来て頂きました！

自分では洗えていると思ってダメな事が多いよ！

ほうれん草と卵のジンジャースープ

共生の杜 本多栄養士より

- 作り方
- ① ほうれん草は根元をよく洗い、長さ3センチに切る。ベーコンは幅1cmに切る。卵は割りほぐす。片栗粉は水と混ぜ、水溶き片栗粉を作る。
 - ② 鍋に水5カップ、コンソメ、ベーコンを入れて強火にかけ、煮立ったらほうれん草を加える。ほうれん草がしんなりしたら生姜を加え、味を見て塩を加える。
 - ③ 水溶き片栗粉をもう一度かき混ぜてから加えて混ぜ、とろみをつける。
 - ④ 再び煮立ったら溶き卵を回し入れ、すぐに火を止める。

○食材(4人分)

- ・ほうれん草 200g
- ・ベーコン 80g
- ・卵 2個
- ・しょうがのすりおろし 小さじ2
- ・水 5カップ
- ・コンソメ(顆粒) 12g
- ・片栗粉 大さじ1
- ・水 大さじ3

温ったかいんだからあ〜♪

～編集後記～

猛暑続きだった季節から、過ごしやすい季節に移ってきました。日が暮れる時間が徐々に早くなってきていますね。今年は東日本豪雨の影響で栃木県も大変な被害が出ました。幸い施設は高台にあるため人的被害はありませんでした。

今回の広報紙では8月より支援体制が変わったご報告や、利用者の方が各種班別で行っている活動風景にスポットを当ててみました。広報委員では施設内の様子を出来る限りオープンにし、発信し続けることで地域への情報提供源となるよう努力を続けて行きます。